

平成25年深谷市教育委員会第5回定例会会議録

深谷市教育委員会

平成25年深谷市教育委員会第5回定例会

日 時 平成25年5月14日(火)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後2時30分

場 所 教育委員会 3階 大会議室

出席委員 委 員 長 田 中 章 子
委員長職務代理者 西 倉 郁 夫
委 員 柿 沼 敬 一
委 員 井 上 美佐子
教 育 長 小 柳 光 春

出席職員 教 育 部 長 島 崎 保
次 長 五十嵐 治 郎
次 長 大 澤 誠 一
次 長 植 竹 敏 夫
教育総務課長 佐 藤 靖 彦
教育施設課長 古 川 邦 彦
学校教育課長 片 桐 雅 之
生涯学習課長 鳥 羽 政 之
図書館長 伊 藤 茂 隆

書 記 教 育 総 務 課 葦 塚 洋 明
課 長 補 佐

- 1 開会
委員長が開会を宣告
- 2 前回議事録の承認
第4回定例会の会議録を全員異議なく承認。
- 3 会議録署名委員の指名
委員長が西倉委員（2号委員）及び井上委員（4号委員）を指名。
- 4 会議の概要
(1) 会議
 - ① 報告1 深谷市教育委員会及び深谷市教育委員会の所管に属する教育機関の職員の人事について
教育部長より説明
 - ② 報告2 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
教育総務課長より説明
 - ③ 報告3 教職員の体罰調査について【非公開】
学校教育課長より説明
 - ④ 報告4 教育の情報化推進委員会設置要綱の制定について
学校教育課長より説明
 - ⑤ 報告5 平成25年度全国学力・学習状況調査について
学校教育課長より説明
 - ⑥ 報告6 平成25年度埼玉県小・中学校学習状況調査について
学校教育課長より説明
 - ⑦ 報告7 平成25年度深谷市チャレンジの実施について
学校教育課長より説明
 - ⑧ 報告8 平成25年4月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】
学校教育課長より説明
 - ⑨ 報告9 平成25年度子ども芸術・文化推進事業「アーティスト倶楽部」について
生涯学習課長より説明
 - ⑩ 報告10 渋沢栄一翁顕彰協力員設置要綱の制定について
生涯学習課長より説明
 - ⑪ 議案第14号 深谷市社会教育委員の委嘱について
生涯学習課長より説明
 - ⑫ 議案第15号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】
教育総務課長より説明

発言の要旨

- ① 報告1 深谷市教育委員会及び深谷市教育委員会の所管に属する教育機関の職員の人事について
委員長 事務局より説明を求めます。
教育部長 (概要を説明)
委員長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)
- ② 報告2 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
委員長 事務局より説明を求めます。
教育総務課長 (概要を説明)
委員長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)
- ③ 報告3 教職員の体罰調査について【非公開】
【非公開案件につき内容は省略】
- ④ 報告4 教育の情報化推進委員会設置要綱の制定について
委員長 事務局より説明を求めます。
学校教育課長 (概要を説明)
委員長 本報告について、質疑はありませんか。
井上委員 6ページの②負担軽減のなかの調査書、指導要録等の電子化についてですが、記載ミス、転記ミス等ができる可能性があると思いますが、その点についてはどのように考えていますか。
学校教育課長 現在、通知表はすでに電子化を行っています。これについては、担任が作成したものを学年でチェックし、次に管理職がチェックするなど、いわゆる多重チェックを行っています。調査書、指導要録等についても同様のチェック体制の構築について検討を進めているところです。最終的な方法が決まりましたら、教育委員会に報告したいと思います。
- ⑤ 報告5 平成25年度全国学力・学習状況調査について
委員長 事務局より説明を求めます。
学校教育課長 (概要を説明)
委員長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

- ⑥ 報告6 平成25年度埼玉県小・中学校学習状況調査について
- 委員長 事務局より説明を求めます。
- 学校教育課長 (概要を説明)
- 委員長 本報告について、質疑はありませんか。
- 井上委員 現在、理科離れが問題となっています。深谷市では理科支援員を配置していますが、理科の得点の状況は、県平均と比べてどうなっていますか。
- 学校教育課長 昨年度の埼玉県小・中学校学習状況調査では、理科については県平均に対して小学校で約3点、中学校で約2点上回っています。理科支援員の配置を含め、理科離れに関しては、改善されつつあるかと思えます。
- 教育長 補足します。井上委員がおっしゃったとおり理科離れに関しては、深谷市も苦慮しているところですが、小学校理科支援員を市費でかなり投入しております。例えば、私が見に行った榛沢小では、支援員の方が準備万端で臨んでおり、高学年の子供達が大変な興味・関心を示していました。そういった地道な取組が、得点につながっているのだと思えます。
- 井上委員 A問題B問題についてですが、A問題に関しては普通の授業により、知識が向上して対応していけるかと思えますが、B問題に関しては活用問題のため、普通の授業ではなかなか得点の向上にはつながらないかと思えます。どのような授業を行うと、この活用問題に対応できる子供になるかということを考えていかなければならないと思えます。その点についての各学校への教育委員会としての支援、授業展開についての研修等は、どのように行っていくますか。
- 学校教育課長 ご指摘のとおり、子供達がいかにB問題に慣れるか、ということがあります。さきほど申し上げたとおり、深谷市教育委員会のホームページにB問題のワークプリントを掲載しておりますので、各家庭からも、いつでもダウンロードして利用していただくことができます。また、昨年度末に、各小中学校に対して、B問題を活用した授業を年間指導計画に位置付けて、取り組んでほしいと伝えております。今後、学力向上推進委員等を集め、その効果等を確認していきたいと思えます。
- 井上委員 知識が知恵に移行しないとB問題は回答できないと思えます。ですから、いかに知恵にもっていくかというところを現場でしっかり捉えないと、B問題の得点は向上しないのかなと思えます。
- 学校教育課長 ただ知識を詰め込むだけではなく、知識を活用して自分で問題を解いていける力になるように、今後研修等においても工夫していきたいと思えます。

⑦ 報告7 平成25年度深谷市チャレンジの実施について

委員長 事務局より説明を求めます。

学校教育課長 (概要を説明)

井上委員 深谷市チャレンジの実施前と実施後では、学力はどのように変化したのか、国・県の学習状況調査の数値があれば教えてください。

それから、17ページの学力向上をめざしての中での、学習規律に関してですが、各学校で取り組んでいると思いますが、一番大事なことは、多分、人の話を聞くということで、これを徹底しないと学力が向上しないと思います。前回もありましたが、特別支援の子供達がいぶ増えてきています。そういう状況とあわせて、学校では学習規律をどの程度子供達に徹底しようと取り組んでいますか、また、どのような内容ですか。

それから深谷市チャレンジでは算数について取り組んでいますが、例えば、授業前の3題計算、授業終わりのまとめ的な3題計算などの細かい取組は行っていますか。

学校教育課長 深谷市チャレンジは、昨年度はモデル校で実施し、今年度から全校で実施することから、国・県の学習状況調査における得点の変化を確認するデータはありません。ただ、深谷市の子供達の成績が上がってきていることは確かです。

それから学習規律に関してですが、ご指摘のとおり、人の話を聞くというのは基本中の基本だと考えています。それを含め、小中学校の9年間で統一した学習規律・生活規律を作っていこうと、見直しを図っています。

算数・数学については、反復して覚える部分と、知的好奇心を喚起して次につなげていく部分があると思います。授業の始めに、前の授業のまとめ、ただの復習ではなく関連性を意識した振り返りを行い、授業の最後にまとめを行い、次にどんな教材に発展していくのかということを含めて、算数・数学においては一貫性のある授業を、学校訪問等において働きかけていきたいと思っています。現状においては、井上委員ご指摘の内容について学校間で差があります。

教 育 長 フレームワークの説明をします。全国、埼玉県、深谷市と3つありますが、全国と埼玉県は、学力学習状況調査という長い名称を使っています。これがどういう意味かといいますと、調査により学力の実態を把握して教育施策を立てなさいということです。マスコミはテストという言葉を使いますが、実は、使われていないのです。では、そこでどのような傾向が出てきたかということ、埼玉県全体の傾向と同じで、学習意欲がやや低調であるというものです。そこに焦点をあてたものが深谷市チャレンジで、併せて、学力の認定も図っていこうというものです。深谷市チャレンジは、いわば学力テスト

と捉えていいです。それが、全国・埼玉県の調査と違うところで、個人のレベルを見極めて力を伸ばしていくものです。

⑧ 報告 8 平成 25 年 4 月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】
【非公開案件につき内容は省略】

⑨ 報告 9 平成 25 年度子ども芸術・文化推進事業「アーティスト倶楽部」について
委 員 長 事務局より説明を求めます。
生涯学習課長 (概要を説明)
委 員 長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

⑩ 報告 10 渋沢栄一翁顕彰協力員設置要綱の制定について
委 員 長 事務局より説明を求めます。
生涯学習課長 (概要を説明)
委 員 長 本報告について、質疑はありませんか。
(質疑なし)

⑪ 議案第 14 号 深谷市社会教育委員の委嘱について
委 員 長 事務局より説明を求めます。
生涯学習課長 議案第 14 号「深谷市社会教育委員の委嘱について」、社会
教育法第 15 条第 2 項の規定により、深谷市社会教育委員を委
嘱したいので、この案を提出するものであります。
委 員 長 本議案について、質疑はありませんか。
(質疑なし)
委 員 長 本議案について、討論はありませんか。
(討論なし)
本議案について、採決をいたします。
本議案を原案のとおり決することに賛成のかたは挙手をお願い
いたします。
(全員賛成)
本議案は、原案のとおり可決、確定いたしました。

⑫ 議案第 15 号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】
【非公開案件につき内容は省略】

委員長 本日の議事はすべて終了いたしました。
次回第6回定例会は6月10日（月）午後1時30分開会です。
以上で、平成25年深谷市教育委員会第5回定例会を閉会します。